

不適合情報

2017年9月26日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全の観点から見たグレード
1	2号機	荒浜側焼却設備スラッジ供給機電動機の点検時、制御電源の安全処置不足および当該制御電源の検電作業時に誤って地絡させたことにより、当該設備制御盤の制御電源用ヒューズを動作させ電源が喪失したことを確認した。当該事象の原因を調査。	GⅢ以下

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	監視用テレビモニタ装置用カメラの照明器具に点灯不良を確認した。当該装置を点検・修理。	
2	2号機	換気空調系原子炉区域排気処理装置(C)の点検時、フィルタに損傷を確認した。当該フィルタを交換。	
3	4号機	換気空調系タービン建屋送風機(B)の点検時、主軸と羽根車の嵌合寸法が管理値を超えていることを確認した。当該部を修理。	
4	5号機	電動機・発電機セット(A)室(非管理区域)配管貫通部隙間から原子炉区域排風機室(管理区域)へ空気の流れを確認した。当該部を点検・修理。	
5	6号機	スラッジ移送ポンプ電動機の点検時、ブラケットと軸受の嵌合寸法が管理値を超えていることを確認した。当該部を修理。	
6	7号機	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(C)冷却水温度調節弁の弁ガイドに摩耗を確認した。当該部を点検・修理。	